

『幼児の教育』平成二十五年 総目録

◇春号

カリキュラム不要論 浜口順子

問い直そう、保育の中あたりまえのこと9 カリキュラムはだれが作るの？

・インタビュアー 戸田雅美氏

・保育者の「表現」としての計画

・だから保育は面白い！ 新井理香

・おいしいカリキュラムのつくり方 辰巳豊

子どもが育つ場所を訪ねて

中瀬幼稚園 伊集院理子

私の保育ノートから

・子どもを信じて 香田成美

・児童館の親子と共に 江村綾野

子どもたちの「現在」を考える①

孤立した「現在」と持続する「現在」 本田和子

食べる・つながる・育つ

保育園給食から(後) 親たちの学び 兼田祐子

編輯顧問 倉橋惣三とキングダーブック⑤

生活と知を結ぶ芸術性 浜口順子

講演「これからを生きる子どもたちへ」

〔津守眞氏からのメッセージ〕

イタリア保育、おもしろいきて、参観記(2)

「園への両親の参加」 金澤妙子

松野クララ記念歴史に学ぶ会 第一回

講演会報告 宮里曉美

幼児の教育一〇年の散策

周郷博 講演「現代の幼児教育」

◇夏号

「いいこ」と「よいこ」 浜口順子

問い直そう10 「規範意識」って何だろう？

・座談会 友定啓子氏・中村万紀子氏・大森洋子氏・宮里曉美・浜口順子

・冒険遊び場の規範意識 宮里和則

・「解説」規範意識に至る過程 内藤俊史

子どもが育つ場所を訪ねて

那覇市立金城幼稚園 高橋陽子

私の保育ノートから

・チャボが育ててくれました 吉岡晶子

子どもたちの「現在」を考える②

「いま子どもである人」にとつての「少子化」とは？ 本田和子

食べる・つながる・育つ

子どももおやつを届ける 伊東奈那

編輯顧問 倉橋惣三とキングダーブック⑥

昭和初期の「よいこ」 親の変化 浜口順子

「実践を通して表現の源を考える」

刑部育子・ハーフミラーグループ・伊集院理子・中澤智子

イタリア保育、おもしろいきて、参観記(3)

未就園児と家族の集う「ルドテカ」 金澤妙子

「幼稚園」の原著者ベルタ・ロンゲの

ルーツをたどる1 ベルタと幼稚園教育との出会い インゲ・グロレ・ベルガー有希子・大戸美也子

混とんと整然と 浜口順子

問い直そう11 「感性の豊かさを育てる」とは？

・インタビュアー 和久洋三氏

・感性の豊かさとは子どもたちとのふれ合いの中で 横谷厚子

・「感性」の意味・平田流解釈 平田智久

・みんな踊ってみない 中野優子

子どもが育つ場所を訪ねて 岩屋保育園 宮里曉美

◇秋号

私の保育ノートから

・大学の中で育つ小さな子どもたち

子どもたちの「現在」を考える③

少子化のメリット 本田和子

食べる・つながる・育つ

「おいしい、うれしい、たのしい」で つながる子どもたち 西野博之

編輯顧問 倉橋惣三とキングダーブック⑦

「犬」を主題にした観察絵本 浜口順子

イタリア保育、おもしろいきて、参観記(4)

三大ラボラトリー 金澤妙子

ベルタ・ロンゲのルーツをたどる2

企業家マイヤー家の人々

デイター・レドナック・ベルガー有希子・大戸美也子

「三歳未満児の保育を実践事例から考える」 遠山洋一先生の講演とパズセッション 菊地知子

幼児の教育一〇年の散策

「笑う」「笑い」「ユーモア」

特集テーマ「準備期」に思う 浜口順子

問い直そう12 幼児期は「準備期」？

・インタビュアー 矢野智司氏

・今が、一番 松木正子

・人生の土台 向山陽子

・「たいしたもんやなあ」 柳瀬洋美

子どもが育つ場所を訪ねて

東二番丁幼稚園 上坂元絵里

私の保育ノートから

・「乗り越えよう！」その気持ちを支える 掛志穂

子どもたちの「現在」を考える④

「いま保育者である人」が「いま子どもである人」に対する不可避の「責務」とは？ 本田和子

◇冬号

食べる・つながる・育つ 松岡文字

食べて育つということ 編纂顧問 倉橋惣三とキングダーブック⑧

「広がる世界、伸びる日本」というメッセージ 浜口順子

イタリア保育、おもしろいきて、参観記(5)

外国人の親を持つ子どもをめぐって 金澤妙子

ベルタ・ロンゲのルーツをたどる3

ベルタの波乱の後半生

デイター・レドナック・ベルガー有希子・大戸美也子

「子どもの目」肯定感 安治陽子

「幼稚園から小学校へ」幼稚園と小学校年級の真の連結

「幼稚園から小学校へ」幼稚園と小学校年級の真の連結